

**【事務事業調査】**

事務事業名	宝積寺処理区水処理施設建設費			予算科目 コード	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
					004-020101-005-01-00-0
担当部課	建設産業部 上下水道課	担当 サブリーダー	建設整備担当 坂本武志	事業の分類	既存事業

**事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	事業費が大きいことや、事業期間を多く要すことから平成19・20年度の2ヵ年継続で事業を進めます。 平成19年度 汚泥脱水機を格納する建物建設・汚泥脱水機等の工場製作 平成20年度 汚泥脱水機設置・電気設備	平成20年度には、既存汚泥脱水機の処理能力より余剰汚泥発生量が上回ることから脱水機を1台増設することで安定した水処理の確保が図られる。
実績	事業費が多額なことや、事業期間を長く要すことから平成19・20年度の2ヵ年継続で事業を進めた。 平成19年度 汚泥脱水機を格納する建物建設・汚泥脱水機等の工場製作 平成20年度 汚泥脱水機設置・電気設備	今回、脱水機を1台増設したことで、余剰汚泥を安定的に脱水することが出来るようになった。

**活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
汚泥処理棟建築 汚泥処理棟にしている汚泥脱水機の台数	1棟 1台	1棟 1台	全体 3台 脱水能力 91kg/日 13軸 現有 1台 " 14kg/日 2軸 今回 1台 " 21kg/日 3軸 汚泥脱水機とは、余剰汚泥(含水率98%)を含水率84%程度まで水分を脱水する機械です。

**事業費(計画)**

細 節	金 額
1 消耗品費	40,000
2 手数料	22,000
3 委託料	2,462,500
4 工事請負費	28,504,000
5	
6	
7	
8	
	31,028,500

**事業費(当初予算)**

細 節	金 額
1 消耗品費	32,000
2 手数料	22,000
3 委託料	2,463,000
4 工事請負費	28,504,000
5	
6	
7	
8	
	31,021,000

**事業費(実績)**

細 節	金 額	特記事項
1 消耗品費	31,500	
2 手数料	22,000	
3 委託料	2,462,500	
4 工事請負費	28,504,000	
5		
6		
7		
8		
	31,020,000	

**事業経費**

		計 画	実 績	特記事項
予 算	当初予算額		31,021,000	
	補正予算額			
	流用額		0	
	予算現額		31,021,000	
決 算	決算額		31,020,000	
財 源	国庫支出金	15,880,000	15,880,000	
	県支出金	0		
	地方債	13,600,000	13,000,000	
	受益者負担金	0		
	その他の特定財源	0		
	計	29,480,000	28,880,000	
	差引(一般財源)	1,548,500	2,140,000	